

R4 地域こん談会まとめ

番号	自治会名	こん談案件	回答内容	回答者	取組状況	取組状況の説明事項
1	東本梅町自治会	京力農場プランの作成に当たり指導・協力をお願いしたい。	今後の地域農業を守っていくためには、誰が・どこの農地で・どのような作物を栽培するのか、これから先の姿を地域で話合って作成する京力農場プランが非常に重要になると考えております。東本梅町におかれましては、令和4年3月に赤熊区の京力農場プランが承認されたところです。本市では、全集落で京力農場プランを作成いただきまして、今後の亀岡市の農業の指針としていきたいと考えております。赤熊区以外の他の集落が京力農場プランの作成に取り組まれる場合には、京都府南丹広域振興局等の関係機関と連携し、役員さんの勉強会等に参加させていただく中で、より良い計画策定に努めたいと考えております。本市としましては、担当課である農林振興課がお手伝いさせていただきたいと思っております。	産業観光部長	①実施	こん談会時の回答のとおりです。
2	東本梅町自治会	JAが営農組織を縮小した中で亀岡市は営農指導に力を入れてほしい。農業で生計を立てていく方策を見いだせるような施策を新規就農者に示すことが継続的な後継者の育成に必要。	本市では、京都府南丹広域振興局、南丹農業改良普及センター、JA京都、京都府農業会議と協力し、新規就農者に対する月に1回程度の営農指導等定期巡回を実施しております。本市におきましても、担い手専任マネージャー等としてJAのOBの方に来ていただいて、専門的な見地から指導していただいております。特に就農からの年数の浅い就農者や技術面に課題を抱える就農者を対象にしており、技術指導や営農に係る補助事業等の相談を受けた場合には、担当する機関等へつなぐことで事業を進めているところです。 また、令和3年度からは月に1回程度の頻度で、発行時期に応じた栽培技術情報や補助事業の紹介などを掲載した文書(亀岡あぐりトピックス)を作成し、定期巡回時に配布するとともに巡回対象者以外に対してはメールにて配信するなど、情報提供にも力を入れています。	産業観光部長	①実施	こん談会時の回答のとおりです。

R4 地域こん談会まとめ

番号	自治会名	こん談案件	回答内容	回答者	取組状況	取組状況の説明事項
3	東本梅町 自治会	<p>【質問等】 SNS等を利用し、登録すれば誰でも販路の情報や、講習会開催の情報を受け取れるようにしたいです。</p>	<p>市の公式LINEやFacebook、Instagramといった情報発信源を持っておりますので、農林振興課や農地整備課からの情報があれば、そういったものを通して情報提供を行っていききたいと思います。市の広報等でも簡単に登録できますので、登録していただきたいと思います。</p> <p>また、有機栽培について、国が2050年に向けて耕地面積に占める有機農業の取組面積の割合を25%をにするといい方針を立てています。亀岡市はそれに対して全国50か所のモデル地区に登録をしていただきました。亀岡市では積極的に有機栽培を行っていききたいと思います。有機栽培についての講習会等の情報も先ほど紹介しましたSNSで発信していききたいと思います。</p>	<p>市長 (産業観光部長)</p>	①実施	<p>こん談会時の回答のとおりです。</p>

R4 地域こん談会まとめ

番号	自治会名	こん談案件	回答内容	回答者	取組状況	取組状況の説明事項
4	東本梅町自治会	高齢者にとって移送支援の取り組みは必要であり、行政として何か考えられることはあるのか。	<p>令和元年度より運用しています「亀岡市地域公共交通網形成計画」の基本理念は、「地域に根ざした持続可能な公共交通」としており、この実現には地域住民の協力が不可欠であり、地域の交通は地域で支えていくためのシステムを構築していく必要があると考えているところです。</p> <p>その具体的な方法の一つとして、地域主体型交通の導入が考えられ、市内では東西別院町自治会や旭町自治会また宮前町の神前区や湯の花平区、畑野町において、高齢者をはじめとする地域住民の日常生活に必要な交通手段を確保するため、地域主体型交通が実施されているところであり、体力的にバス停までの移動に不安がある方や運転免許返納者など、地域において移動の必要な方に、地域の特性に応じた運行を頂いております。</p> <p>東本梅町自治会におきましても、平成30年度と令和元年度に西部地区4町共同で地域主体型交通の取組みを前提とした、住民の移動状況や公共交通の意識を把握するためのアンケート調査を実施されておられますが、残念ながら4町での実施には至りませんでした。そうしたことから宮前町の神前区や湯の花平区が先行して実施された経過がございます。今後自治会で導入を検討されることでしたら桂川・道路交通課で窓口となりまして、ご心配されている法的な課題や安全面も含めて事例紹介などの案内などのサポートを行って参ります。</p> <p>本市といたしましても、ふるさとバス・コミュニティバス・路線バスの利便性の向上を図るとともに、こうした地域のまちづくりと一体となった地域公共交通ネットワーク・サービスの形成に努めておりますので、ご理解ご協力をよろしくお願い申し上げます。</p>	まちづくり推進部長	⑥その他	こん談会時の回答のとおりです。

R4 地域こん談会まとめ

番号	自治会名	こん談案件	回答内容	回答者	取組状況	取組状況の説明事項
5	東本梅町 自治会	<p>【質問等】 単に車を出して送迎するだけでなく、買い物等の補助も必要となる場合のことまで考えると自治会が窓口となって実施するのは難しいといったところで議論が止まっている。</p>	<p>介助等が必要な方は、地域主体型交通の中では取り組みをしないと皆さん取決めをされています。初めに登録の作業をしていただきますが、通常の保険対応の範囲で何かあった時も対応することを前置きし、取り組まれているところがほとんどです。</p> <p>また平成30年度、令和元年度当時、東本梅に65歳以上の方が190名おられ、その内83名の方にアンケートした結果、地域主体型交通を今すぐ利用したいといった方が15.7%、将来利用したいといった方が63.8%だったこと、八田線や畑野千代川線のバスの利用もあったことから、自治会との協議で取り組みは待っておこうということになりましたが、今後高齢化もさらに進むため、地域主体型交通を取り組むのであれば、ご相談いただきたいと思っています。</p> <p>加えて、場所によっては福祉施設の車を借りてやっているところもあります。地元で地域主体型交通に対する気運が高まってくれば、市としても財政面の支援をやっていきたいと思っています。</p>	<p>市長 (まちづくり推進部長)</p>	<p>⑥その他</p>	<p>こん談会時の回答のとおりです。</p>

R4 地域こん談会まとめ

番号	自治会名	こん談案件	回答内容	回答者	取組状況	取組状況の説明事項
6	東本梅町自治会	空き家問題について 移住希望者は増えているが、個々の事情があり空き家バンクへの登録が進まない。空き家の現状把握と、持ち主への個別の呼びかけ、問題の丁寧な聞き取りと解決策の提示が必要。問題点があると空き家バンクに登録できない、居住していない家屋の持ち主に情報が届けられず、空き家の放置状態が続くといった課題がある。	東本梅町におきましては、京都府の移住促進特別区域に指定されており、居住するための空き家の改修や家財撤去、起業するための空き家改修の補助制度があります。移住者等に活用いただいているこの制度に加えまして、令和3年度からは、空き家・空き地バンク登録にご協力をいただいた自治会等への報奨金や、自治会等による空き家の家財撤去費用を補助する「亀岡市空き家流動化促進事業補助金」の運用を始めており、20万円までの経費を負担させていただくこととしています。 空き家・空き地バンクの登録については、登記上の相続手続きができていなくても登録は可能ですが、売買や賃貸の契約となると、登記上の問題が発生するため、登録を断念されるといったことがあることは認識しており課題であると考えています。また、市外の居住していない家屋の持ち主に対しては、固定資産税・都市計画税の納税通知書に当バンクの概要等を掲載することで情報をお届けしています。相談員としましては、3名の担当職員と一部OBの職員が相談の対応をしています。現在、市において空き家等に関する専門相談員の配置はございませんが、空き家・空き地バンクの運営等に関して、「京都府宅地建物取引業協会」「全日本不動産協会京都府本部」「京都司法書士会」「京都土地家屋調査士会」「全国古民家再生協会」と協定を結んでおりますので、相談内容に応じて専門の方にお繋ぎさせていただければと考えております。	市長公室長	①実施	こん談会時の回答のとおりです。
7	東本梅町自治会	【質問等】 専門の相談員への相談については、空き家・空き地バンク登録の話が始まってから利用可能か。一度職員の方に相談した後、繋いでもらう形なのか。	司法書士会や弁護士会の無料相談については、空き家以外でも相続の相談等についても無料でやっていただいています。SDGs創生課の職員に相談していただければ、どこに相談すればよいかをお伝えします。	市長公室長	①実施	こん談会時の回答のとおりです。

R4 地域こん談会まとめ

番号	自治会名	こん談案件	回答内容	回答者	取組状況	取組状況の説明事項
8	東本梅町自治会	【質問等】 空き家の所有者ではなく、所有者の話 を聞いた自治会が代わりに相談させて いただくことは可能か。	個人情報問題もあるので、どこまで相談できるかはわ かりませんが、大枠の話は自治会から相談していただ いています。 今後も柔軟に相談を受け、初期段階の進め方について、 できる限り無料で相談ができるようにしたいと思います。 空き家バンクについて、貸したい場合については登記の問題 は発生しないかと思ひます。市としても柔軟にやってい きたいと思ひますので、気軽にSDGs創生課に相談してく ださい。 空き家に移住することが決まると、改修や引越し費用とし て180万円の補助が出ます。事前の片付けについては業 者に委託する等、様々な方法がありますので、相談いただ きたいと思ひます。一人でも多くの方が東本梅に移住でき ればと考えています。	市長 (市長公室 長)	①実施	こん談会時の回答のとおりです。
9	東本梅町自治会	【質問等】 新規就農者で東本梅に住みたいという 方がいる。空き家の所有者に対し、納税 通知書送付時の案内や自治会からの 通知を行っていたらいいが、所有 者からのアクションがない。他に所有者 の背中を押すような方法があればご教 授いただきたい。	所有者と直接連絡を取ることは難しいので、まずは納税 通知書送付時にチラシを同梱する方法をとっています。 実際に特定の空き家に住みたいという方が出てきた場合 は、市から所有者へ連絡することは可能であると考えてい ます。その場合は地元から所有者への連絡先等を教えて いただければ、所有者への協力依頼や話はできると考え ています。	市長 (市長公室 長)	①実施	こん談会時の回答のとおりです。
10	東本梅町自治会	大内区内の市道の安全確保について 大内区内市道の山側から倒木・枯れ 枝等が道に出ている箇所や、落下しそ うな箇所が有り危険な状態である。この 道路は、小中学生通学路であり、ふるさ とバスの経路でもあり障害になっている。 低いところや路肩は自助努力で区民 挙げて安全と美化に取り組んでいる が、高い場所を取り除くのが危険であ り無理である。高い場所や道路の上に 覆いかぶさっている場所については、 高所作業車等で除去をお願いしたい。	基本的には山林の所有者にお願いしなければいけません が、危険な箇所については、所有者の許可をいただいて、 市で対応させていただいています。一度、地元役員さんと 現地立会や相談させていただきながら対応したいと思ひ ます。 市内に多数同様の箇所がありますので、全箇所対応する ことは難しいです。地元で選抜していただきながら対応箇 所を決定していきたいと思ひます。	まちづくり推 進部長	①実施	道路の通行に支障となる枝、倒木等について、地元立 会に基づき伐採済みです。

R4 地域こん談会まとめ

番号	自治会名	こん談案件	回答内容	回答者	取組状況	取組状況の説明事項
11	東本梅町自治会	大内区内の市道の整備について ①大内区内の市道(大内バス停～下流約100m 左岸側)の法面のコンクリート化 ②大内区内の市道(大内区内のバス路線)の除雪剤の散布対象に認定してほしい ③大内区内市道の舗装 全面改修をお願いしたい	①市道や法定外公共物につきましては、地元において日常管理をお願いしており、大内区におかれましても、除草作業をしていただき誠にありがとうございます。 法面等については、日常管理が困難な状況であることについて十分理解しており、市全体での課題であると認識しておりますが、現在、どの地域も同様にお世話になっておりますので、引き続きご協力をお願いします。 ②凍結防止剤の散布業務委託につきましては、主要幹線道路に限り実施を行っているところであり、どの地域においてもご理解をいただいているところでありますので、今後ともご協力をよろしく申し上げます。 ③大内線につきまして、舗装が劣化、破損している箇所においては、その都度、部分的ではありますが修繕工事を実施し、通行車両の安全確保に努めているところです。補修箇所も年々増え、特に集落内については補修箇所との段差が目立つ状況となっております。しかしながら、路線全体の全面舗装改良となると多額の費用がかかることから、財源の確保に努めるとともに、下水道管理者とも協議・調整する中で、緊急性の高い区間について、できるだけまとまった区間の舗装修繕が行えるよう取り組みたいと考えております。	まちづくり推進部長	①:⑤困難 ②:⑤困難 ③:①実施	文書回答のとおりです。 文書回答のとおりです。 舗装修繕については、実施済です。
12	東本梅町自治会	大内区内青谷川の改修工事 住民の安全確保のため早急な対応をお願いしたい	河川の改修工事につきましては、市内各地から多くの要望をいただいているところであり、緊急性の高い、甚大な被害が発生する可能性がある箇所を優先的に、順次実施しています。 青谷川につきましては、現地を確認した結果、改修を要望された箇所において、大きな損傷等は見受けられませんでした。 今後におきましても、引き続き、経過観察を行っていきたいと考えております。	まちづくり推進部長	③検討	文書回答のとおりです。

R4 地域こん談会まとめ

番号	自治会名	こん談案件	回答内容	回答者	取組状況	取組状況の説明事項
13	東本梅町 自治会	東大谷区マタニ川の改修について 資材などの費用をお願いしたい。どんな 補助制度があるか教えてほしい	<p>マタニ川の改修につきましては、現在も活用されているか と思いますが、多面的機能支払交付金の制度による整備 を引き続きお願いしたいと思います。</p> <p>又、土地改良事業としては、京都府土地改良事業団体 連合会が助成します会員支援事業の活用等が考えられま すが、当該排水路が採択条件に合致するかがありますの で、ご検討される場合は詳細について担当課(農地整備 課)にご相談いただきたいと思います。</p>	産業観光部 長	⑥その他	文書回答のとおりです。

R4 地域こん談会まとめ

番号	自治会名	こん談案件	回答内容	回答者	取組状況	取組状況の説明事項
14	東本梅町 自治会	中野地区の道路側溝の水路整備 道路側溝の流末水路の整備をしてほしい	水路としての質的向上を図るものであるため、多面的機能支払交付金制度による整備の検討をお願いします。	産業観光部長	⑥その他	文書回答のとおりです。

R4 地域こん談会まとめ

番号	自治会名	こん談案件	回答内容	回答者	取組状況	取組状況の説明事項
15	東本梅町自治会	<p>通学路の安全について</p> <p>① 大内区から青野小学校への通学路の樹木が通行の妨げになりかつ危険であり別途、大内区からもあげた要望であり対処をお願いしたい。</p> <p>② 小学校近くの通学路(松熊区内)の側溝に土が溜まり豪雨時に雨が溜まるので改良をお願いしたい。昨年度一部同じような箇所での改良工事をしていただいた経緯がある。</p> <p>③ 中野区から宮川区への道が暗く、小中学生の通学路でもあり街灯を増設する等の対策が行えないか。</p>	<p>① 基本的には山林の所有者にお願いしなければいけません。危険な箇所については、所有者の許可をいただいて、市で対応させていただいています。一度、地元役員さんと現地立会や相談させていただきながら対応したいと思います。</p> <p>市内に多数同様の箇所がありますので、全箇所対応することは難しいです。地元で選抜していただきながら対応箇所を決定していきたいと思います。</p> <p>② 当該箇所は、路肩に舗装止めがあり、路面勾配による自然流下で排水をおこなっており、路面の沈下等により水が流れにくい状態になっているため、排水処理ができるよう修繕の検討を行いたいと考えております。</p> <p>③ 公衆街路灯の新設設置につきましては、毎年多くの自治会から設置要望があり、小中学校の通学路や公道を最優先として順次設置対応しているところです。今年度につきましても、市内全体の要望箇所を取りまとめ、優先順位を決定して公衆街路灯を設置してまいりたいと考えており、設置箇所が決定しだい自治会へ連絡をさせていただきますので、ご理解のほどよろしくお願いします。</p>	まちづくり推進部長	<p>①:①実施</p> <p>②:③検討</p> <p>③:③検討</p>	<p>①道路の通行に支障となる枝、倒木等について、地元立会に基づき伐採済みです。</p> <p>文書回答のとおりです。</p> <p>文書回答のとおりです。</p>
16	東本梅町自治会	<p>音羽川護岸改修について</p> <p>平成30年の豪雨による、音羽川の右岸側の復旧護岸改修を早急に対応してほしい。</p>	<p>要望いただいた右岸側の改修ですが、護岸の洗掘も一部みられることから、来年度改修に向け検討していきたいと考えています。</p>	まちづくり推進部長	③検討	<p>文書回答のとおりです。</p>

R4 地域こん談会まとめ

番号	自治会名	こん談案件	回答内容	回答者	取組状況	取組状況の説明事項
17	東本梅町自治会	半国山登山道整備について登山道の整備をお願いしたい。	<p>半国山ハイキングコースについては、豪雨により一部が、土砂崩れを起こし、崩壊したことは認識しています。しかしながら、ハイキングコースとして、抜本的な復旧を行うことは難しいとの判断から、登山客が何とか歩くことのできるルートを確認するための修繕を昨年、実施させていただきました。今後につきましては、(一社)亀岡市観光協会と連携して市内の各コースを定期的に巡回し、倒木整理や道をならす等安全な通行の確保に努めていきたいと考えております。</p> <p>市内のハイキングコースについては、梅雨による長雨や台風等により、倒木や看板の破損などが毎年発生しており、当コースについても非常に厳しい状況であることは認識しております。観光協会と連携による整備作業は限られた人員・予算で行っておりますことから、損傷の状態などから優先順位をつけて、作業員の安全を確保しつつ進めることといたしておりますので、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。</p>	産業観光部長	①実施	亀岡市観光協会を通じて、可能な範囲で市内ハイキングコースの整備を行っています。
18	東本梅町自治会	東大谷宮川線の斜面のコンクリート張工の改修 ひびわれたコンクリート張工の補修をしてほしい	市道東大谷宮川線の斜面のコンクリートについては、ご指摘のありましたひび割れや浮き等を確認させていただいており、今後、クラックからの雑木の根の侵入による影響も考えられるため、除根、補修について検討してまいりたいと考えています。	まちづくり推進部長	③検討	文書回答のとおりです。